



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# 企業価値評価ノート

5

## 1 期首貸借対照表

A社の期首貸借対照表は次のとおりである。

期首貸借対照表

10

車両運搬具	10,000	長期借入金	6,000
		資本金	4,000

車両運搬具の耐用年数は10年で、ちょうど10台稼働している。10台の残存耐用年数は、それぞれ1年、2年、3年、4年、5年、6年、7年、8年、9年、10年である。

15

長期借入金の利率は2パーセント、株式資本コストは5パーセントである。

## 2 企業活動

当事業年度中の売上高は12,000で、すでに全額回収済みで預金となっている。仕入れは5,000で、すでに全額支払い済みである。期末在庫はなく、すべての仕入商品が売却済みである。車両運搬具減価償却費は1,000である。期末に耐用年数が到来した1台を除却し、残存耐用年数10年の新しい車輛に入れ替えた。車輛代金1,000は支払い済みである。期末に長期借入金の利息120円を支払った。法人税率は30パーセントである。法人税1,764は期末に支払った。当期純利益4,116は全額期末に配当する<sup>[1]</sup>。

20

25

特殊な仮定をおいたため、期末貸借対照表は期首貸借対照表と同じである。毎事業年度、まったく同じ事業活動が永遠に繰り返されるものとする。

<sup>[1]</sup> 法人税や配当の支払期日はもっとあとだが、単純化のため、期末に支払う設定とする。

このケースは、慶應義塾大学ビジネス・スクール教授 太田康広がクラス内演習の資料として作成した。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクールまで（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。ケースの購入は<http://www.bookpark.ne.jp/kbs/>から。

30

Copyright © 太田康広（2021年11月作成）